

## 犯罪多発警報発令に伴う知事メッセージ

現在、主に高齢者を狙った特殊詐欺が県内で多発しています。

有料サイト料金未納名目等の「架空請求詐欺」、身内を騙った「オレオレ詐欺」や医療費返還名目の「還付金詐欺」などが発生し、6月1日から11日までに、6人の方が合計約1,500万円もの被害に遭われ、被害者のうち4人が65歳以上の方です。

また、日本年金機構による情報流出事案に乗じた不審電話の相談も相次いで寄せられています。

特殊詐欺は、県民の皆様の大切な財産を奪う卑劣で許しがたい犯罪であり、何としても根絶しなければなりません。

そこで、「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり実践県民会議は、これ以上被害者を出さないための緊急対策として、本日、県内全域に「特殊詐欺多発警報」を発令し、県民の皆様や金融機関等の事業者の方々と一体となった県民総ぐるみによる特殊詐欺の根絶を呼びかけています。

県民の皆様におかれましては、ご自身が被害に遭われないよう十分お気をつけいただくとともに、ご家族や周囲の方の様子を気にかけて、被害に遭わないよう呼びかけていただきますようお願いいたします。

平成27年6月12日

「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり実践県民会議会長

滋賀県知事

三日月 大造